



NO. 71

2014年9月30日(火)

# ゆめ 夢 通信

特定非営利  
活動法人  
ウエーブ



〒321-1263

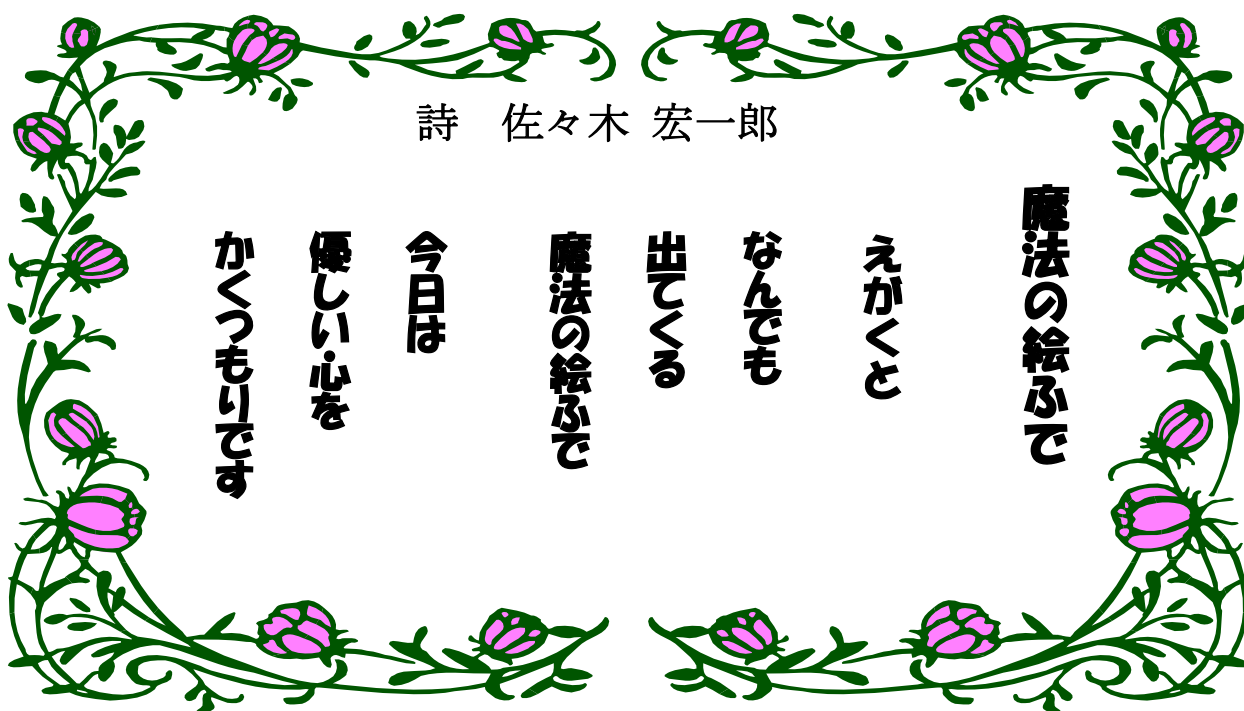
日光市瀬川95番地1 (朝日町)

電話 0288 (21) 5330

FAX 0288 (21) 5388

メールアドレス info@wave-i.org

【事務所営業時間】 平日9時～18時



新米の季節がやってきました。今年は、大豊作になったようです。10数年前凶作と騒がれ、タイ米が輸入されました。初めて外国産米を食べ、毎日当たり前に食べている国産米が、それはそれは美味しいお米であることにきづかされ、それからは生産者とお米に今まで以上に感謝して毎日食べています。

皆さま、お元気にお過ごしでいらっしゃいますか。お彼岸が過ぎ朝夕はすっかり涼しくなってしまいました。どうぞ、おかせを召しませんようご注意ください。

27年4月から、介護保険制度の大巾な改正があります。①要支援者向けサービスは、市町村へ移管。総合地域支援サービスとして、市町村によって格差が生じてきます。市民の要望により多様なサービスが生まれるところと、何も生まれないところができます。私たちは、要介護者にならないようにするにはどのようなサービスを作り、住みよい町にするには何が必要かを、今から話し合い、行動していきたいと思えます。②特別養護老人施設への入居は要介護3以上に限る。③一定の所得たとえば、年金収入なら年280万円以上の人は、自己負担が2割になる。使いたくても使えない介護保険制度にはならないように願っています。

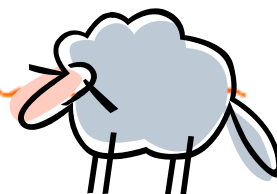
理事長 芳賀 マサ子

## 医療川柳・四字熟語 ・ ・ 家族会員 高賀茂 敏男

- ・ 年長の 元気な患者に 励まされ
- ・ 子羊を 数えていたら 夜が明けた

・ 病己気過 (びょうこきか)

病気は己との戦いであり、自分から負けてはいけない。気丈夫に時期を待てばきっと良くなる。



## な～んか変・・・ 体罰

体罰はいけない、体罰禁止と騒がれているが、私は体罰の何が悪いのか解らない。

私は、問題児という部類の生徒だったから、イタズラをする度に平手打ちだったり、デコピンだったり、米神グリグリだったり、短い物干し竿の中に丸材入れた棒（オレンジ色の憎い棒）を頭に落とされたり、組み立て釣竿の先端部分を使って作ったらしい握り部分に玉子大の桜材が付いた指し棒の先端を握って撓らせ頭に落とす（桜玉）と担任によって様々な体罰を受けた。

高校に入って、二度竹刀で殴られましたが、共に体罰の領域を逸脱していたので、後で報復体罰させていただきました。

叱られても、叱られても懲りないのだから、先生方もさぞかし手を焼いたに違いない。

最近の教育委員会もマスコミも、体罰の定義を全く理解していない。

大阪の事件は体罰ではなく教師が感情的になった暴力行為。傷害罪だ。

親もバカ親が増え、子供の躰もろくに出来ないくせにやたらと口を出してくる。

実際に教師が生徒を叱ることもできず、学級崩壊となるケースも珍しくない。

社会に出て悪いことをすれば罰せられる。

体罰とは、それを未然に教えてくれる素晴らしいシステムだと思うんだけど・・・

日本の教育、な～んか変な方向へ行っちゃってるな。

家族会員 福田 裕姿

## やりがいを感じながら

そろそろ働いてみようかな？今年の初め何となく夫と話をしていました。そんな時、芳賀理事長から連絡をいただいて、「復帰してみませんか？」とお声をかけて頂いた事に本当に感謝しています。2月より再びウェブでお世話になることになりました。

小学生と幼稚園の二人の子供を送り出してからの遅い時間ではありますが、活動に行ける事の喜びを実感しています。約9年振りという事もあり、最初は不安もありました。しかし、利用者さんが喜んでくださる温かい笑顔や言葉に支えられて、歩ませていただいています。日々努力しながら頑張りますので、これらかもよろしく願います。

訪問介護員 福田 理恵

## はじめまして

はじめまして 増田正美と言います。シルバー人材センターでホームヘルパー2級を取得して、ヘルパーとして働いていました。父の介護、主人の病気のためにお休みをいただいたこともありました。今年5月に前の職場を退職しました。もう、違う職業・・・と思っていましたが、やっぱりこのヘルパーという仕事をやっていて、とても幸せな日々だったと思いました。妄想がある人が、玄関の所に男の人がいるので追い出してと言われ、出ていけ出て行けと何回も大声を出したことがありました。利用者さんとふたりで歌を歌いながら掃除をしたこともありました。ある利用者さんが、「ありがとう」と言われる仕事をしていて幸せだろう！と言っていました。その通りかもしれないと思っています。

いろいろな方がいますが、自分の家がたくさんあるような気持ちで、また楽しく仕事をしたいと思っています。よろしくお願いします。

訪問介護員 増田 正美

## 「福祉広報紙講座」を受講して

地域福祉を推進するにあたって広報紙の意義と役割について考えるとともに、広報紙作りの具体的な技術について学ぶというものでした。

7月25日26日の2日間驚異的な猛暑の中、宇都宮“とちぎ福祉プラザ”研修室は爽やかな空間でした。講師は(有)随想舎社長卯木様で「広報紙の作り方」の講義の後、参加者が所属している施設の広報紙全65紙の紹介があり、具体的に評価とアドバイスを受けました。

広報紙のメリットは

- ① 言葉の伝達を文字がすることで全員が平等に情報を共有できる。
- ② 個々の考えを紙面を通して知ることができる。
- ③ 予定や決定事項など再確認できる。
- ④ 個々自らが情報発信者になれる。
- ⑤ 同じ紙面を読むことにより全体の一体感が図られる。

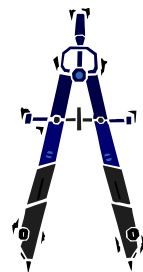
というものでした。

後半はチームに分かれ、企画、立案、編集会議、取材等の模擬体験後、発表をして評価をいただきました。

今回受講してみて、ほとんどの施設の広報担当者が、現場の仕事に追われながら作成しているという事でした。忙しさの中にも発行者と、読者、編集者が共同で作り上げていく事が大切だそうです。具体的には編集会議により年間予定を立て、原稿依頼や取材も、依頼者に日、時を明確に伝え情報を収集。紙面のレイアウトや見出しの付け方等、読んでもらえる工夫が必要との事。校正の段階でチェックは編集者とは別の人が行うことが必須だそうです。

原稿、取材依頼がありましたら、みんなで参加して魅力あるウェブ広報紙を作っていきます。

訪問介護員 田中 幸子





## デイ夏祭り & 中学生体験学習・・・デイサービスだより



### 夏祭り・お囃子

今年は、地元の朝日町お囃子保存会の皆さまにお囃子を披露していただきました。最後には、日光和楽踊りの演奏と歌に合わせて、利用者さんも踊りました。本当にありがとうございました。

### カレー、それとも ハヤシライス？

どっちも食べたい！ということで、ご飯の左右で、カレーと、ハヤシライスの両方が味わえました。しかも、お替り自由！！



### 鯛やヒラメの舞い踊り

職員による浦島太郎の劇の一場面です。海の生き物のお面をかぶった利用者さんと一緒にフラダンスを踊りました。



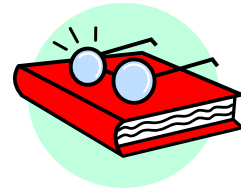
### 日光東中 体験学習

日光東中学校の生徒3名が、デイサービスの仕事を体験に来てくれました。午後のレクの時間では、中学生が用意してくれたビンゴゲームを一緒に楽しみました。その後、プレゼントの手作りメダルをかけてもらい、グループごとに記念撮影しました。皆さん、大変喜んでいました。



# 活動報告

(平成26年7月1日～平成26年9月28日)



7/7	(月)	日光市介護支援ボランティア連絡会	2名
7/10	(木)	老人福祉施設機能訓練指導員研修会第2回 (宇都宮)	1名
7/16	(水)、7/30(水)、8/6(水)	日光ボランティア・市民活動フェスタ2014実行委員会	延3名
7/18	(金)、8/8(金)	デイスタッフミーティング	延18名
7/24	(木)、9/25(木)	とちぎ地域福祉ネット定例会 (宇都宮)	延2名
7/28	(月)、9/9(火)	日光小規模福祉会	3名
8/1	(金)	企業経営者向け協働セミナーにおける事業所調査(来所者6名)	
8/19	(火)	新しい地域支援のあり方フォーラム (宇都宮)	5名
8/21	(木)	各事業担当者ミーティング	8名
8/23	(土)	日光ボランティア・市民活動フェスタ2014	19名
8/26	(火)	第2回 理事会	9名
8/29	(金)	企業経営者向け協働セミナー(ウェブ活動紹介発表) ～市民目線の魅力ある企業を考える～CSRから協働へ～	1名
9/4	(木)、5(金)、11(木)	カウンセリング(コミュニケーション技術)講座	延3名
9/5	(金)	日光認知症若年性認知症の会 茂木町すまいる会と交流会(茂木)	1名
9/7	(日)	デイサービス夏祭り	29名
9/10	(水)	介護支援専門員連絡協議会	1名
9/19	(金)	日光コミュニティケア研究会研修	2名
9/21	(日)	日光市アルツハイマーデー2014講演会	2名
9/26	(金)	社会福祉施設長研修会	1名
9/27	(土)	獨協医科大日光医療センター オープンホスピタル参加	2名

## 「ほっとウェブ」からのお知らせ

- \* タンスの中に眠っている着物、帯等ありませんか、一緒にリフォーム(直す)してみませんか。
- \* 大切な着物は、NPO 法人の活動に利用させていただきます。
- \* 思い出の着物を、もう1度着てみたいと思っている方、お手伝いいたします。お声をかけてください、ご自宅へ伺うこともできます。ぜひ、ほっとウェブへお気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。

## 「幸せの黄色いレシートキャンペーン」のお礼とお願い

イオン今市店様より平成26年4月～平成26年8月までの半年間、お客様よりウェブに投函いただきました黄色いレシートの総額は1,040,265円との報告がありました。その1%に相当する10,400円のイオンギフトカードの贈呈式は、10月19日(日)です。活動に必要な商品に交換させていただきます。

イオン今市店様、毎回投函下さっている皆さま、誠にありがとうございます。

なお、今年度からイオンギフトカードの金額10,400円は、イオンリテール(株)様からの助成金として経理簿へ計上させていただきます。

イオン今市店では毎月11日が「幸せの黄色いレシート」キャンペーン開催日です。ぜひ「黄色いレシート」キャンペーンの時にはウェブのボックスに黄色いレシートを！これからも引き続きご協力の程、よろしくお願いいたします。

ご協力誠にありがとうございました (順不同・敬称略)

会員・寄付者ご芳名 (平成26年7月1日～平成26年9月28日)

正会員 (活動・利用会員) 合計 174名

新規) 9名

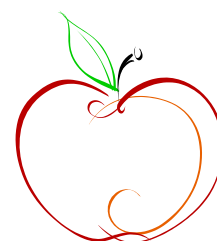
継続) 6名

家族会員 合計 19家族

賛助会員

法人 4法人 合計 4口

個人 86名 合計 94口



寄付者 合計 103名 寄付金 合計 391,486円

11名 計 172,060円

たくさんの方からお菓子、野菜、お茶その他日用品などのお心遣いをいただきました。お名前は省略させていただきます。誠にありがとうございました。